

令和８年度大阪市ふるさと寄附金（商店街の振興）PR事業業務委託に係る
公募型企画競争方式（プロポーザル方式）による選定結果について

学識経験者等の意見を聴取する有識者会議による審査を行い、同会議の評価結果を基に、次のとおり
受注予定事業者を選定しました。

- 1 案件名称
令和８年度大阪市ふるさと寄附金（商店街の振興）PR事業業務委託
契約期間 契約締結日から令和９年１月20日まで
- 2 選定した受注予定事業者
株式会社ニューズコム
- 3 公募期間
令和８年５月１２日から令和８年６月１６日まで

4 有識者会議による審査の結果

(1) 有識者会議名簿（敬称略）（五十音順）

委員氏名	役職等
辻本 法子	桃山学院大学 経営学部教授
名越 由美子	大阪商工会議所 流通・サービス産業部 部長
原田 進歩	クリエイティブネットワークセンター大阪 MEBIC コーディネーター

(2) 有識者会議の開催日 令和８年７月２日

(3) 審査を行った事業者（五十音順）

株式会社産経アドス
株式会社ニューズコム

全２者

(4) 審査結果（有識者委員の評価点の合計）（合計点の高い順）

審査項目	審査内容	配点	受注予定事業者 評価点
業務目的等の理解	・本事業の目的、内容等を理解し、的確に反映されたものとなっているか。	60点	49点
企画力	・仕様書の内容に沿って、本市内の魅力ある商店街、商品・サービス等及び本市商店街施策について、閲覧者が興味や関心を持ちやすいような創意工夫がされた構成内容となっているか。 ・閲覧者が本市内商店街、商品・サービス等及び本市商店街施策に理解を深められ、業務目的に見合う効果（ふるさと寄附金への寄附等）が期待できるか。	75点	55点
	・コンテンツアウトライン、ビジュアルイメージ、表現方法・技術等が分かりやすく提案されているか。	60点	37点
効果的な広報等	・幅広い層に訴求するような広報・拡散が期待できるか。 ・本市ふるさと寄附金（商店街の振興）への寄附に繋がる有効性のある提案がなされているか。	60点	49点
実施体制	・本事業の主旨に沿って人員体制を整え、事業を円滑かつ確実に実行できる運営体制となっているか。 ・業務に必要な知見、専門知識及び技術を有しているか。 ・提案した業務を確実に遂行できる運営基盤があるか。	30点	26点
業務実績	・本業務と類似又は同種の業務実績が豊富で、また効果的な取組事例があるか。	15点	12点
合 計		300点	228点

※選定されなかった事業者の競争上の地位に考慮し、委託予定事業者の審査結果のみ公表します。